

**横浜市立高舟台小学校 令和2年度 体育・健康プラン**  
 ～体育・健康に関する指導の全体計画～

**1 中期学校経営方針**

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
自分をのばし 友達と認め合いながら 地域とともにあゆむ	<自主的・主体的に行動する力>

(2) 中期取組目標

中期取組目標
1 子どもが活用可能な資質・能力を身に付けていくことのできる教育活動を推進します。 2 子どもが自分や友だちのよさを認め合い、自尊感情を高めることのできる指導や支援をします。 3 ひと・まち・家庭・自然等とのかかわりを深める活動を推進し、子どものコミュニケーション力を高めます。

(3) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
健やかな体  担当 体育部	○体育朝会や体育の授業で、年間を通して運動に親しむ環境をつくる。(縄跳び、運動遊びの充実、体育集会等) ○地域の教育力を活用し、中休みスポーツを実施し、児童が運動する喜びや楽しさを体験できるようにする。 ○児童の委員会活動を中心に、食の大切さを理解するための取り組みを実践する。

**2 体育・健康に関する実態把握**

(1) 体育・健康に関する実態

- バスケットボール、サッカーなど地域のスポーツクラブが盛んで、所属している児童は多く。市の平均と比べても運動時間の確保ができていない児童が多い。
- 休み時間は、校庭で元気よく遊んでいる児童が多い。
- 地域に多く公園があるため、放課後も外で遊んでいる児童が多い。
- 朝食や睡眠をきちんととれていない児童が市の平均よりも低い。

(2) 体力の概要と要因の分析(全校配付の体力・運動能力調査分析チャートを活用)

令和元年度の新体力テストの結果は50m走、シャトルラン、反復横跳び、ボール投げ、握力が市の平均より上回っている。50m走や20mシャトルランにおいては、学校保健委員会で「体力アップ」を目指して、外遊びを盛んに行うように取り組んできたことが成果として表れている。しかし、跳の瞬発力、筋持久力、柔軟性においては平成30年度の記録よりも減少していることから今後の課題として残る。

### 3 体育・健康に関する具体的取組

#### 教科

<体育科の取組>

**健康な生活を実践する態度、自己の健康のために主体的に課題解決する力を育む**

- ・子どもが運動の特性に触れた楽しさを実感し、仲間との対話による課題解決や学習資料の活用による取り組む体育科の授業展開の工夫
- ・養護教諭による、子どもたちの生活や他教科等の学習との関連を図った取組の工夫

<他教科での取組>

**心身の健康な生活を実践する態度を育む**

- ・「正直、誠実」の重視による、「誠実に明るい心で生活しようとする」態度の育成を目指した道徳の授業づくり

#### 特別活動・総合的な学習の時間

**規則正しい生活をしようとする態度、進んで運動しようとする態度を育む**

- ・養護教諭や栄養職員による歯磨き指導や給食指導などによる自分の生活の状況を見つめ、学んだことを実践できる力を育む特別活動の授業づくり
- ・子ども一人ひとりが目標をもって取り組み、体力、健康に関する課題を解決しながら進める運動会づくり
- ・保健委員会による歯磨きや手洗い、ハンカチを持参することを推奨する取組  
運動委員会による体育用具貸し出しなどの運動機械を提供する取組

#### 課外活動

- ・健全な食生活を営む態度を育むために、給食の時間を活用し、栄養など食に関する指導を行う。
- ・各学級が実践的に取り組むことができる学校保健委員会のテーマを設定する。
- ・地域の教育力を活用し運動する喜びや楽しさを体験できるように、中休みスポーツを実施する。

#### 令和元年度 高舟台小学校 体力向上1校1実践運動

<名 称>長縄記録会、体育用具の積極的な活用

<ねらい>運動機会の確保、運動に親しみ、楽しさを味わえるようにするためのきっかけづくりなど。

<内 容>・全校児童参加の長縄記録会の実施。  
・年間を通して竹馬、一輪車等の体育用具の貸し出し。

<指 標>・生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「睡眠時間」「朝食摂取状況」「1日の運動・スポーツの実施時間」  
・市学力・学習状況調査の意識調査と子どもの活動の状況との分析